

事後評価結果（令和元年度）（案）

事業名	一般国道 56 号 宇和島道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 四国地方整備局				
起終点	自：愛媛県宇和島市津島町岩松 至：愛媛県宇和島市高串	延長	17.5km						
事業概要									
一般国道 56 号は、高知市を起点に、四万十市、宿毛市、宇和島市、大洲市を経由して松山市に至る延長約 336km の主要幹線道路であり、南予地域を南北に縦貫するこの路線は松山方面と南予、高知西南地域を結ぶ四国西南部の動脈で県民の生活基盤として重要な役割を果たしている。 一般国道 56 号宇和島道路は、交通混雑・渋滞の緩和や安全で円滑な交通確保を図ることを目的とした延長 17.5km の道路であり、平成 26 年度に全線開通した。									
事業の目的・必要性									
一般国道 56 号宇和島道路は、市街地に集中していた交通量を分散させて交通混雑・渋滞を緩和し、安全で円滑な交通確保を図ることを目的とした事業である。また、「四国 8 の字ネットワーク」の一部として高規格幹線道路等のネットワーク効果を四国内の隅々まで波及させるとともに、三次医療施設への搬送時間短縮や南海トラフ地震等の災害時の緊急輸送を支えるネットワークの確保を目的としている。									
事業概要図									
一般国道 56 号 宇和島道路 L = 17.5 km 									
事業の 効果等	事業期間	事業化年度	昭和 59 年度	用地着手	昭和 60 年度	供用年	(当初) ー/令和 11 年度	変	
		都市計画決定	昭和 59 年度	工事着手	昭和 62 年度	(暫定/完成)	(実績) 平成 26 年度/ー	動	ー倍
	事業費	計画時	(名目値) ー/1,822 億円	実績	(名目値) 1,417 億円/ー			変	
		(暫定/完成)	(実質値) ー/1,752 億円	(暫定/完成)	(実質値) 1,324 億円/ー			動	ー倍
	交通量	計画時	(暫定/完成) ー/7,200~22,000 台/日		実績	(暫定/完成) 6,700~25,700 台/日/ー		変	
	(当該路線)	(暫定/完成)			(暫定/完成)			動	ー%
	旅行速度向上	23.1	→	64.5 Km/h	交通事故減少	99.0	→	61.4 件/億台キロ	
		(供用前現道→当該路線)	(供用前年次) H3 年度	(供用後年次) H27 年度	(供用前現道→供用後現道)	(供用前年次) H3 年度	(供用後年次) H27 年度		
費用対効果 分析結果 (当初)	B/C	1.3	総費用	1,961 億円 (事業費：1,922 億円 維持管理費：39 億円)	総便益	2,618 億円 (走行時間短縮便益：2,146 億円 走行経費減少便益：341 億円 交通事故減少便益：131 億円)	基準年	平成 20 年	
費用対効果 分析結果 (事後)	B/C	1.2	総費用	2,687 億円 (事業費：2,583 億円 維持管理費：104 億円)	総便益	3,339 億円 (走行時間短縮便益：2,795 億円 走行経費減少便益：403 億円 交通事故減少便益：142 億円)	基準年	令和元年	
事業遅延によるコスト増			費用増加額	ー 億円		便益減少額	ー 億円		

	事業遅延の理由	
	特になし	
	客観的評価指標に対応する事後評価項目	
	①円滑なモビリティの確保	・現道等の渋滞損失時間が削減【約 4,229 千人時間/年→約 3,161 千人時間/年 25.3%削減】 ・愛南町役場からJR宇和島駅までの所要時間が短縮【80分→50分】 ・愛南町役場から松山空港までの所要時間が短縮【200分→133分】
	②物流効率化の支援	・愛南町役場から宇和島港までの所要時間が短縮【80分→48分】
	③国土・地域ネットワークの構築	・四国8の字ネットワークの一部を構成 ・八幡浜・大洲地方生活圏～宇和島地方生活圏～幡多地方生活圏の中心都市間を連絡 ・愛南町から日常生活圏中心都市である宇和島市へのアクセスが向上【80分→48分】
	④個性ある地域の形成	・愛媛国体(H29開催)の支援 ・松山市～愛南町(須ノ川公園)の所要時間が短縮【174分→97分】
	⑤災害への備え	・愛媛県地域防災計画において第一次緊急輸送路に指定 ・一般国道56号通行止め時の代替路線、ダブルネットワークの構築
	⑥地球環境の保全	・CO2排出量が約8.6千t-CO2/年(約5.6%)削減【154.6千t-CO2/年→146.0千t-CO2/年】
	⑦生活環境の改善・保全	・NO2排出量が約56.6t-NO2/年(約79.2%)削減【71.5t-NO2/年→14.9t-NO2/年】 ・SPM排出量が約3.3t-SPM/年(約79.8%)削減【4.1t-SPM/年→0.8t-SPM/年】
	⑧他のプロジェクトとの関係	・四国横断自動車道(宇和島北～西予宇和)と連携し、一体的な高速ネットワークを形成
	⑨安全性の向上	・走行環境の改善による事故減少に寄与
	その他評価すべきと判断した項目	—
事業による環境変化	環境影響評価に対応する項目	—
	その他評価すべきと判断した項目	—
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
・沿線地域(宇和島市・愛南町)の人口は、平成12年以降減少傾向。 ・沿線地域(宇和島市・愛南町)の自動車保有台数はおおむね横ばい。		
今後の事業評価の必要性及び改善措置の必要性		
・宇和島道路の供用により、一般国道56号の交通渋滞緩和や、各拠点への所要時間の短縮、宇和島市中心部への通過交通の分散など、「混雑緩和」「交通円滑性の確保」「緊急医療や災害時の支援」という宇和島道路整備の目的に見合う効果を確認できており、今後の事業評価の必要性はない。		
計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性		
・事業前後の整備効果に関して統計指標、ヒアリング等を用いて、整備効果の確認が出来ている。 ・現時点では、同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性は見られない。		
特記事項		
特になし		

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

(事後評価)

様式－1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道56号 宇和島道路
事業主体	四国地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標		指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	【当該事業による影響を受ける区間】 時間損失削減量：1,068千人時間/年（4,229千人時間/年→3,161千人時間/年） 損失削減率：25.3%
		● 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況	国道56号（宇和島市津島町） 15.4km/h→40.0km/h
		○ 現道又は並行区間等における路切道の除却もしくは交通改善の状況	－
		● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況	路線バスや松山市・大阪方面への高速バスの運行時間短縮、定時性の向上による利便性の向上（宇和島バス）
		● 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況	愛南町役場～JR宇和島駅：1時間20分 →50分（約30分短縮）
		● 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	愛南町役場～松山空港：3時間20分 → 2時間13分（約67分短縮）
	物流効率化の支援	● 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	愛南町役場～宇和島港：1時間20分 → 48分（約32分短縮）
		● 農林水産業を主体とする地域における農林水産品の流通の利便性向上の状況	深浦漁港～松山市：3時間18分 → 2時間（約78分短縮）
		□ 現道等における総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消	－
	都市の再生	○ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果	－
		○ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成（又は一部形成）されたことによる効果	－
		○ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	－
		○ 中心市街地内で行われたことによる効果	－
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	－
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上	－
		□ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となった	－

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標		指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
国土・地域ネットワークの構築		■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり	四国横断自動車道と並行する自専道
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	—
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	四国8の字ネットワークの一部を構成
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	八幡浜・大洲地方生活圏～宇和島地方生活圏～幡多地方生活圏の中心都市間を連絡
		□ 現道等における交通不能区間が解消	—
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消	—
		● 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況	愛南町役場～宇和島市役所：1時間20分 → 48分（約32分短縮）
	個性ある地域の形成	○ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況	—
		● 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果	愛媛国体（H29年開催） 宇和島港国内物流ターミナル整備（R06年度完成予定）
		● 主要な観光地へのアクセス向上による効果	松山市～愛南町（須ノ川公園）：2時間54分 → 1時間37分（約77分短縮）
		○ 特別立法に基づく事業としての効果	—
		● 新規整備の公共公益施設と直結されたことによる効果	宇和島市交流拠点「道の駅 みなとオアシスうわじま きさいや広場」に直結
		○ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果	—
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	○ 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況	—
		□ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	—
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	—
		□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成	—
	安全で安心できるくらしの確保	● 三次医療施設へのアクセス向上の状況	愛南町役場～市立宇和島病院：1時間16分→49分（約27分短縮）

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標		指標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
3. 安全	安全な生活環境の確保	○ 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況	—
		○ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況	—
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消	—
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	愛媛県地域防災計画において第一次緊急輸送路に指定
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成	国道56号通行止め時の代替路線、ダブルネットワークの構築
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能	—
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消	—
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消	—
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加	—
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消	—
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能	—
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO2排出量	【当該事業による影響を受ける区間】 CO2排出削減量：8.6千t-CO2/年（154.6千t-CO2/年→146.0千t-CO2/年） CO2排出削減率：5.6%
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	【並行する現道区間】 NO2排出削減量：56.6t-NOx/年（71.5t-NOx/年→14.9t-NOx/年） NO2排出削減率：79.2%
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	【並行する現道区間】 SPM排出削減量：3.3t-SPM/年（4.1t-NOx/年→0.8t-SPM/年） SPM排出削減率：79.8%
		○ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過していた区間の騒音レベルの改善の状況	—
		○ その他、環境や景観上の効果	—
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	—
		● 関連する大規模道路事業との一体的整備の必要性または一体的整備による効果	四国横断自動車道・宇和島北～西予宇和
		○ 他機関との連携プログラムに関する効果	—
	その他	● その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果	走行環境の改善による事故減少

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道56号	宇和島道路	L=17.5km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,200～16,400	2	四国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和元年度		
単純合計	1,358億円	111億円	1,469億円
基準年における 現在価値 (C)	2,583億円	104億円	2,687億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和元年度			
供 用 年	暫定供用：平成5年度、平成10年度、平成13年度、平成18年度、平成22年度 完成供用：平成27年度			
単年便益 (初年便益)	13億円	2.0億円	0.77億円	15億円
基準年における 現在価値 (B)	2,795億円	403億円	142億円	3,339億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1.2
経済的純現在価値(事業全体)	652億円
経済的内部収益率(事業全体)	5.4%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

様式－3①

事業名：宇和島道路（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 17.5km		交通量※ ¹	[台/日]	－	10,600
		走行時間※ ²	[分]	－	15
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	－	27.57
②主な周辺道路※ ⁴	国道56号 : 27.4km	交通量	[台/日]	12,700	4,800
		走行時間	[分]	56	48
		走行時間費用	[億円/年]	132.95	38.88
	国道320号 : 13.5km	交通量	[台/日]	7,400	7,200
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	19.82	19.05
	(主)広見三間宇和島線 : 15.2km	交通量	[台/日]	5,300	2,100
		走行時間	[分]	21	20
		走行時間費用	[億円/年]	20.30	7.36
	(一)無月宇和島線 : 10.5km	交通量	[台/日]	1,700	800
		走行時間	[分]	21	19
		走行時間費用	[億円/年]	6.80	2.57
	宇和島道路側道部 : 1.3km	交通量	[台/日]	900	7,800
		走行時間	[分]	1	3
		走行時間費用	[億円/年]	0.08	3.16
③その他道路合計 : 449.2km		走行時間費用	[億円/年]	304.96	317.20

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計 : 534.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	484.93	415.80	69.13

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

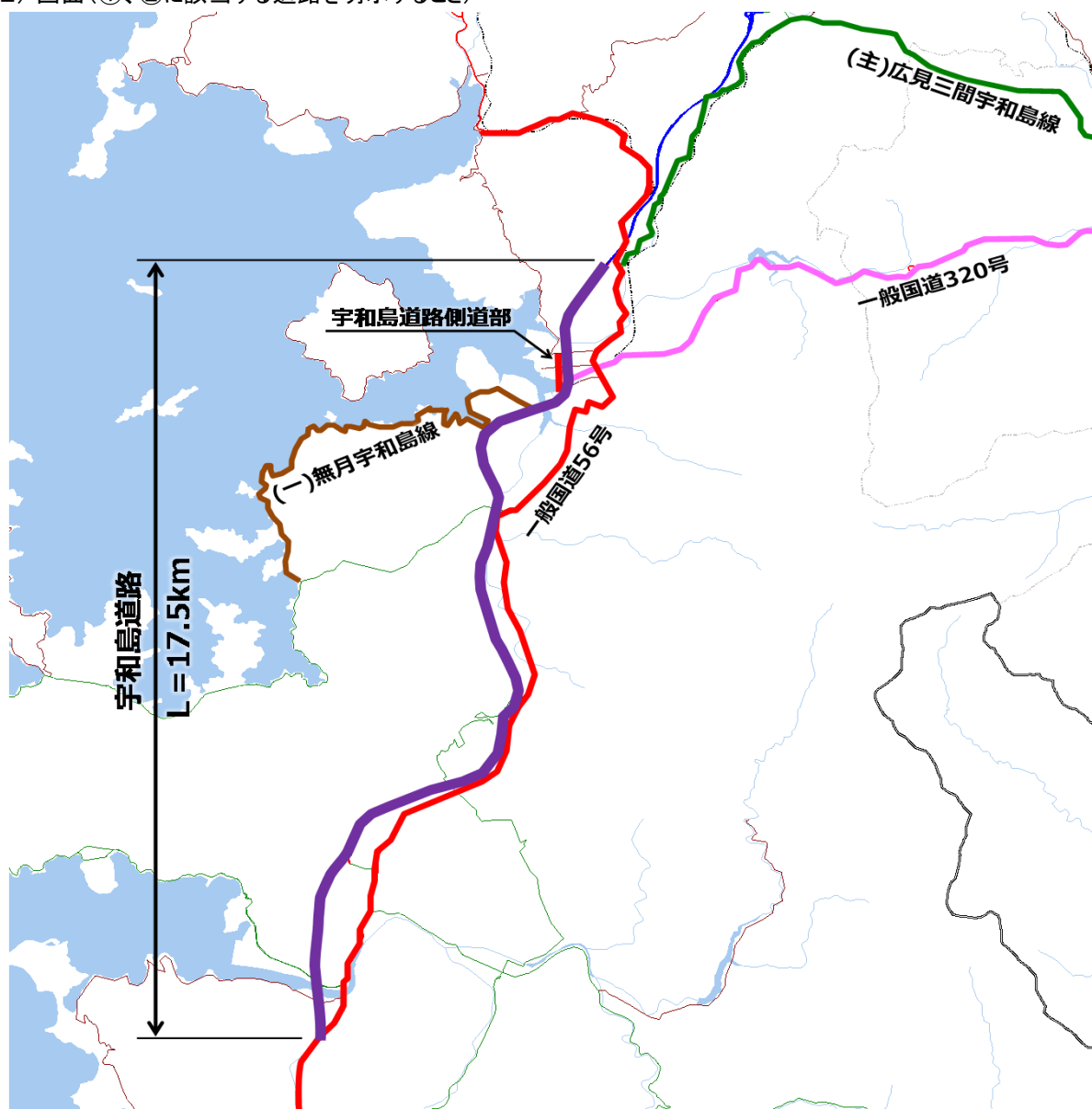
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

(事業全体)

事業名：宇和島道路

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	令和元年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H22センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
	開発交通量の考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	☒		
	採用理由を記載 対象路線における実際の交通状況(速度)が概ね反映されている。			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他()	☐		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	☐
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	冬期交通の影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
考慮する場合のみ		採用した冬期日数	() 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係	設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒		
	その他 ()	☐		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	☐		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☒		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☐		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	☒		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	☐		
その他				

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☒	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他(概略事業計画による値を採用)	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		当該区間を管轄する事務所における直轄国道維持管理費実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:宇和島道路(事業全体)

採用単価の根拠		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.19	17.5	3.24

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-9年目	S59	3.9461	105.0	0.21	0.81		
-8年目	S60	3.7943	105.7	2.57	9.50		
-7年目	S61	3.6484	107.6	2.00	6.98		
-6年目	S62	3.5081	107.3	4.01	13.50		
-5年目	S63	3.3731	107.9	22.65	72.93		
-4年目	H1	3.2434	110.8	32.00	96.48		
-3年目	H2	3.1187	113.3	46.82	132.74		
-2年目	H3	2.9987	116.0	47.23	125.76		
-1年目	H4	2.8834	117.6	50.67	127.96		
暫定供用開始年次	H5	2.7725	117.9	53.30	129.10	0.38	0.92
1年目	H6	2.6658	117.8	53.00	123.54	0.38	0.88
2年目	H7	2.5633	117.1	68.83	155.19	0.38	0.85
3年目	H8	2.4647	116.6	43.63	94.99	0.38	0.82
4年目	H9	2.3699	117.5	50.62	105.16	0.38	0.79
暫定供用開始年次	H10	2.2788	116.9	45.58	91.52	0.95	1.91
6年目	H11	2.1911	115.2	57.98	113.59	0.95	1.87
7年目	H12	2.1068	113.8	65.04	124.02	0.95	1.82
暫定供用開始年次	H13	2.0258	112.4	78.42	145.58	1.20	2.23
9年目	H14	1.9479	110.5	75.10	136.36	1.20	2.18
10年目	H15	1.8730	109.0	47.69	84.41	1.20	2.12
11年目	H16	1.8009	107.9	62.37	107.22	1.20	2.06
12年目	H17	1.7317	106.7	55.51	92.79	1.20	2.01
暫定供用開始年次	H18	1.6651	105.9	78.15	126.56	1.07	1.73
14年目	H19	1.6010	105.0	71.68	112.58	1.07	1.68
15年目	H20	1.5395	104.4	66.68	101.27	1.07	1.62
16年目	H21	1.4802	103.0	46.25	68.46	1.07	1.58
暫定供用開始年次	H22	1.4233	101.3	17.14	24.80	2.41	3.49
18年目	H23	1.3686	99.8	29.46	41.61	2.41	3.40
19年目	H24	1.3159	99.0	41.21	56.42	2.41	3.30
20年目	H25	1.2653	99.0	32.37	42.61	2.41	3.17
21年目	H26	1.2167	101.5	9.79	12.09	2.41	2.97
完成供用開始年次	H27	1.1699	103.0			3.00	3.51
23年目	H28	1.1249	102.8			3.00	3.38
24年目	H29	1.0816	103.0			3.00	3.24
25年目	H30	1.0400	103.0			3.00	3.12
26年目	R1	1.0000	103.0			3.00	3.00
27年目	R2	0.9615	103.0			3.00	2.88
28年目	R3	0.9246	103.0			3.00	2.77
29年目	R4	0.8890	103.0			3.00	2.67
30年目	R5	0.8548	103.0			3.00	2.56
31年目	R6	0.8219	103.0			3.00	2.47
32年目	R7	0.7903	103.0			3.00	2.37
33年目	R8	0.7599	103.0			3.00	2.28
34年目	R9	0.7307	103.0			3.00	2.19
35年目	R10	0.7026	103.0			3.00	2.11
36年目	R11	0.6756	103.0			3.00	2.03
37年目	R12	0.6496	103.0			3.00	1.95
38年目	R13	0.6246	103.0			3.00	1.87
39年目	R14	0.6006	103.0			3.00	1.80
40年目	R15	0.5775	103.0			3.00	1.73
41年目	R16	0.5553	103.0			3.00	1.67
42年目	R17	0.5339	103.0			3.00	1.60
43年目	R18	0.5134	103.0			3.00	1.54
44年目	R19	0.4936	103.0			3.00	1.48
45年目	R20	0.4746	103.0			3.00	1.42
46年目	R21	0.4564	103.0			3.00	1.37
47年目	R22	0.4388	103.0			3.00	1.32
48年目	R23	0.4220	103.0			3.00	1.27
49年目	R24	0.4057	103.0	-230.47	-93.51	3.00	1.22
合計				1127.49	2583.04	111.06	104.22

単純事業費計		1357.96	111.06
--------	--	---------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 宇和島道路(事業全体)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (四国ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター (B)	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
												現在価値 ①×(A)×(B)					現在価値 ②×(A)×(B)		③	現在価値 ③×(A)×(B)	便益合計 (①～③)
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	③	現在価値 ③×(A)×(B)
暫定供用開始年次	H5	1.05423	0.99798	0.99798	1.03203	2.7725	117.9	5.11	4.63	2.91	12.64	30.61	1.01	0.46	0.52	1.99	4.81	0.77	1.85	15.39	37.28
1年目	H6	1.05423	0.99798	0.99798	1.03203	2.6658	117.8	5.38	4.62	2.90	12.90	30.07	1.06	0.46	0.52	2.04	4.75	0.79	1.84	15.73	36.67
2年目	H7	1.05423	0.99734	1.00153	1.03203	2.5633	117.1	5.68	4.60	2.90	13.18	29.73	1.12	0.46	0.52	2.10	4.73	0.82	1.84	16.10	36.29
3年目	H8	1.05423	0.99734	1.00153	1.03203	2.4647	116.6	5.98	4.59	2.91	13.48	29.36	1.18	0.45	0.52	2.16	4.70	0.84	1.83	16.48	35.89
4年目	H9	1.05423	0.99734	1.00153	1.03203	2.3699	117.5	6.31	4.58	2.91	13.80	28.67	1.25	0.45	0.52	2.22	4.61	0.87	1.80	16.89	35.09
暫定供用開始年次	H10	1.05423	0.99734	1.00153	1.03203	2.2788	116.9	14.94	11.51	4.90	31.35	62.95	2.45	0.96	0.77	4.18	8.39	1.68	3.37	37.21	74.72
6年目	H11	1.05423	0.99734	1.00153	1.03203	2.1911	115.2	15.75	11.48	4.91	32.14	62.97	2.58	0.96	0.77	4.31	8.45	1.73	3.39	38.19	74.81
7年目	H12	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	2.1068	113.8	15.96	11.09	5.01	32.07	61.15	2.62	0.93	0.79	4.33	8.26	1.73	3.31	38.13	72.71
暫定供用開始年次	H13	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	2.0258	112.4	20.14	13.51	6.55	40.20	74.63	3.19	1.14	1.00	5.33	9.90	2.07	3.85	47.61	88.38
9年目	H14	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.9479	110.5	20.42	13.05	6.68	40.15	72.90	3.23	1.10	1.03	5.36	9.73	2.07	3.77	47.59	86.40
10年目	H15	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.8730	109.0	20.69	12.61	6.82	40.13	71.02	3.28	1.06	1.05	5.39	9.54	2.08	3.67	47.59	84.23
11年目	H16	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.8009	107.9	20.98	12.18	6.96	40.12	68.97	3.32	1.03	1.07	5.42	9.31	2.08	3.57	47.62	81.86
12年目	H17	1.01358	0.96621	1.02052	1.00085	1.7317	106.7	21.26	11.77	7.10	40.14	67.09	3.37	0.99	1.09	5.45	9.11	2.08	3.48	47.67	79.68
暫定供用開始年次	H18	0.99799	0.98053	1.00017	0.99397	1.6651	105.9	24.36	13.21	8.71	46.29	74.96	3.90	1.13	1.36	6.40	10.36	2.36	3.82	55.05	89.14
14年目	H19	0.99799	0.98053	1.00017	0.99397	1.6010	105.0	24.31	12.95	8.72	45.98	72.22	3.89	1.11	1.36	6.37	10.00	2.35	3.69	54.70	85.90
15年目	H20	0.99799	0.98053	1.00017	0.99397	1.5395	104.4	24.26	12.70	8.72	45.68	69.38	3.89	1.09	1.36	6.34	9.63	2.33	3.54	54.35	82.55
16年目	H21	0.99799	0.98053	1.00017	0.99397	1.4802	103.0	24.22	12.45	8.72	45.39	67.18	3.88	1.07	1.36	6.31	9.34	2.32	3.43	54.02	79.96
暫定供用開始年次	H22	0.99799	0.98053	1.00017	0.99397	1.4233	101.3	30.99	15.05	11.06	57.10	82.63	5.36	1.38	1.73	8.48	12.27	3.02	4.37	68.60	99.27
18年目	H23	1.00147	1.00237	1.02093	1.00349	1.3686	99.8	31.03	15.09	11.29	57.41	81.09	5.37	1.39	1.77	8.52	12.04	3.03	4.28	68.97	97.41
19年目	H24	1.01110	1.01202	1.03055	1.01316	1.3159	99.0	31.38	15.27	11.64	58.28	79.80	5.43	1.40	1.82	8.65	11.85	3.07	4.21	70.01	95.85
20年目	H25	0.99679	0.99770	1.01577	0.99883	1.2653	99.0	31.28	15.23	11.82	58.33	76.79	5.41	1.40	1.85	8.66	11.40	3.07	4.04	70.06	92.23
21年目	H26	0.98800	0.98892	1.00664	0.99005	1.2167	101.5	30.90	15.06	11.90	57.87	71.44	5.34	1.39	1.86	8.59	10.61	3.04	3.75	69.50	85.80
完成供用開始年次	H27	0.99991	1.00085	1.01859	1.00200	1.1699	103.0	40.28	18.79	15.95	75.02	87.77	6.81	1.71	2.39	10.91	12.76	3.66	4.28	89.59	104.81
23年目	H28	0.98855	0.98948	1.00684	0.99062	1.1249	102.8	39.82	18.60	16.06	74.47	83.93	6.73	1.69	2.41	10.83	12.20	3.63	4.09	88.93	100.23
24年目	H29	0.99005	0.99099	1.00821	0.99214	1.0816	103.0	39.42	18.43	16.19	74.04	80.08	6.66	1.67	2.43	10.76	11.64	3.60	3.89	88.40	95.62
25年目	H30	0.99159	0.99254	1.00961	0.99370	1.0400	103.0	39.09	18.29	16.34	73.73	76.68	6.61	1.66	2.45	10.72	11.15	3.58	3.72	88.02	91.54
26年目	R1	0.99234	0.99330	1.01023	0.99447	1.0000	103.0	38.79	18.17	16.51	73.47	73.47	6.56	1.65	2.48	10.68	10.68	3.56	3.56	87.71	87.71
27年目	R2	0.99457	0.99554	1.01234	0.99672	0.9615	103.0	38.58	18.09	16.72	73.38	70.56	6.52	1.64	2.51	10.67	10.26	3.54	3.41	87.60	84.23
28年目	R3	0.99529	0.98498	1.00168	0.99398	0.9246	103.0	38.40	17.82	16.74	72.96	67.46	6.49	1.62	2.51	10.62	9.82	3.52	3.26	87.10	80.53
29年目	R4	0.99527	0.98475	1.00168	0.99394	0.8890	103.0	38.22	17.54	16.77	72.53	64.48	6.46	1.59	2.51	10.57	9.40	3.50	3.11	86.60	76.99
30年目	R5	0.99525	0.98452	1.00167	0.99390	0.8548	103.0	38.04	17.27	16.80	72.11	61.64	6.43	1.57	2.52	10.52	8.99	3.48	2.98	86.11	73.60
31年目	R6	0.99522	0.98427	1.00167	0.99387	0.8219	103.0	37.86	17.00	16.83	71.68	58.92	6.40	1.54	2.52	10.47	8.60	3.46	2.84	85.61	70.36
32年目	R7	0.99520	0.98402	1.00167	0.99383	0.7903	103.0	37.67	16.73	16.86	71.26	56.32	6.37	1.52	2.53	10.41	8.23	3.44	2.72	85.11	67.26
33年目	R8	0.99518	0.98376	1.00167	0.99379	0.7599	103.0	37.49	16.46	16.88	70.83	53.83	6.34	1.49	2.53	10.36	7.88	3.42	2.60	84.61	64.30
34年目	R9	0.99515	0.98349	1.00166	0.99375	0.7307	103.0	37.31	16.19	16.91	70.41	51.45	6.31	1.47	2.54	10.31	7.54	3.40	2.48	84.12	61.46
35年目	R10	0.99513	0.98322	1.00166	0.99371	0.7026	103.0	37.13	15.91	16.94	69.98	49.17	6.28	1.45	2.54	10.26	7.21	3.37	2.37	83.62	58.75
36年目	R11	0.99511	0.98293	1.00166	0.99367	0.6756	103.0	36.95	15.64	16.97	69.56	46.99	6.25	1.42	2.54	10.21	6.90	3.35	2.26	83.12	56.15
37年目	R12	0.99508	0.98263	1.00166	0.99363	0.6496	103.0	36.76	15.37	17.00	69.13	44.91	6.21	1.40	2.55	10.16	6.60	3.33	2.16	82.62	53.67
38年目	R13	0.99043	0.99132	0.99716	0.99140	0.6246	103.0	36.41	15.24	16.95	68.60	42.85	6.15	1.38	2.54	10.08	6.30	3.30	2.06	81.98	51.20
39年目	R14	0.99033	0.99124	0.99715	0.99133	0.6006	103.0	36.06	15.10	16.90	68.06	40.88	6.10	1.37	2.53	10.00	6.01	3.27	1.97	81.34	48.85
40年目	R15	0.99024	0.99116	0.99714	0.99125	0.5775	103.0	35.71	14.97	16.85	67.53	39.00	6.04	1.36	2.53	9.92	5.73	3.25	1.87	80.70	46.60
41年目	R16	0.99014	0.99108	0.99714	0.99117	0.5553	103.0	35.36	14.84	16.80	67.00	37.20	5.98	1.35	2.52	9.84	5.47	3.22	1.79	80.06	44.45
42年目	R17	0.99005	0.99100	0.99713	0.99109	0.5339	103.0	35.01	14.70	16.75	66.46	35.49	5.92	1.34	2.51	9.76	5.21	3.19	1.70	79.42	42.40
43年目	R18	0.98995	0.99092	0.99712	0.99101	0.5134	103.0	34.65	14.57	16.71	65.93	33.85	5.86	1.32	2.50	9.69	4.97	3.16	1.62	78.77	40.44
44年目	R19	0.98984	0.99084	0.99711	0.99093	0.4936	103.0	34.30	14.44	16.66	65.40	32.28	5.80	1.31	2.50	9.61	4.74	3.13	1.55	78.13	38.57
45年目	R20	0.989749																			